

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

第5回 精神部会

開催日時

平成30年1月31日(水)

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所健康づくり支援課・福祉課、中野市福祉課、飯山市保健福祉課、山ノ内町健康福祉課、野沢温泉村民生課、栄村健康支援課、北信病院、佐藤病院、りんごの木、NPO 法人ここから、みのり、つくしの家、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①研修会の振り返り
- ②長期入院者等との面談について実績のまとめ
- ③事例検討の振り返り
- ④仲間としゃべろう会虹について
- ⑤来年度に向けて

会議で話し合われた事

①研修会の振り返り

H29年12月1日、「もしかして発達障がい!!～あなたの悩みの背景と対応の仕方～」をテーマに、福家知則氏を講師に招き研修会を行った。参加者72名と多くの方にご参加いただけた。茶話会ではたくさんの話題が出て、話せる場の必要性を感じた。

※来年度の研修会について、会場は飯山市にし、働いている当事者からお話を聞くのはどうかとの案が以前あった。また来年度改めて検討する。

②長期入院者等との面談について実績のまとめ

○佐藤病院より

北信圏域の入院者23名のうち13名と面談を実施。退院ができない方の背景として、家庭での受入れが困難、GH等自宅以外の受入れの場の不足、内服をしても病状が改善されない、入院が長くなり、病院での生活が安心になってしまった等がある。地域と病院で連携しながら、今後も生活を支えていけるようにしていきたい。

※来年度も面談を継続していく。

③事例検討の振り返り

○7/12「暴力をふるうため入退院を繰り返す方の支援について」(アドバイザー:川俣伸枝氏)

○9/20「地域移行支援を利用して退院された事例」、「地域定着支援の利用により地域生活が継続されている事例」

○11/1「自分の感情やストレスに気づきにくい人の支援について」、「ダウン症の方に対する好ましい対応・好ましくない対応」(アドバイザー:福岡寿氏)

事例検討でアドバイス頂いた事を、事例提供者が実践してみる動きが出てきている。また部会全体で事例検討を行う事で、支援のポイントや支援者の連携の大切さ等学習を深めることができ、それぞれの現場でも活かしていけるヒントを得る事ができた。来年度も地域移行の事例や高齢分野との連携が取れた事例等で学習を行っていきたい。

④仲間としゃべろう会虹について

隔月で中野会場と飯山会場で開催し、毎回5～6名が参加。来年度も継続を予定しており、来年度の開催日については今後の仲間としゃべろう会虹で検討する。

⑤来年度に向けて

- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた話し合い。
- ・第2回自立支援協議会で行った「誰もが住みやすい街づくり」のグループワークから抽出された地域課題に精神障がいの方の支援についての課題も出ていたため、その検討を行っていく。
- ・暮らす場の確保等の課題について、新しく始まった事業「長野県あんしん創造ねっと」の学習会を行う。
- ・今年度完成し、配布した、資源マップの見直しを行う。
- ・高齢者分野との連携、休日の過ごし方、地域活動支援センターの市町村を越えた相互利用等、これまで出されていた課題の検討。